

# 授業改善等に関する報告書（2022年後期）短期大学部

## 授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2022 (後期) 英語コミュニケーション学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
EffectiveB (E①)	エドワーズ, マイケル・アンソニー	I was pleased to have a small class of motivated and talented students. The course framework of presentations and lecture note-taking seemed to be a good combination that will continue being used in future.
EffectiveB (E③)	エドワーズ, マイケル・アンソニー	I was pleased to have a class of motivated and talented students. The course framework of presentations and lecture note-taking seemed to be a good combination that will continue being used in future.
ListeningB (E①)	萩野 敏	クラス指定の必修授業ですが、前期のListeningAに引き続き、すべての項目で高い評価を得ることができました。久しぶりのCALL教室を使った授業にも慣れ、基本的には順調に進めることができたと思います。今後もさらに改善を進め、学生の期待に応えていきたいと思っています。
ListeningB (E②)	萩野 敏	クラス指定の必修授業ですが、前期のListeningAに引き続き、ほとんどの項目で高い評価を得ることができました。久しぶりのCALL教室を使った授業にも慣れ、基本的には順調に進めることができたと思います。今後もさらに改善を進め、学生の期待に応えていきたいと思っています。
ReadingB (E③)	大島 幸治	与えられた課題について、学生は概ね積極的に取り組んだと思う。内容のレベルについて、難しいと受け止めるむきが一部にあるが、授業ではなるべく最新の情報や知見を解説に加え、板書することで関心を高めようと試みた。復習する際に困らないためのサービスを提供していることにより、一定レベルの理解が得られるよう、また事後学修の便を高める効果をあげたものと思われる。これにより学習内容について、十分な確認と知識の定着が図れたものとする。授業中にわからないところは自由に質問するようになってあるので、学生の授業中での質問や発言のやりとりがかなりあった授業だと思われる。
ReadingB (E④)	大島 幸治	与えられた課題について、学生は概ね積極的に取り組んだと思う。内容のレベルについて、難しいと受け止めるむきが一部にあるが、授業ではなるべく最新の情報や知見を解説に加え、板書することで関心を高めようと試みた。復習する際に困らないためのサービスを提供していることにより、一定レベルの理解が得られるよう、また事後学修の便を高める効果をあげたものと思われる。これにより学習内容について、十分な確認と知識の定着が図れたものとする。授業中にわからないところは自由に質問するようになってあるので、学生の授業中での質問や発言のやりとりがかなりあった授業だと思われる。
ReadingD	エドワーズ, マイケル・アンソニー	Though there was only one student enrolled, she completed all assignments and did an outstanding job of explaining the details of all the stories she read!
Workshop E	三田 薫	この授業を通じて「自身の成長が実感できた」というスコアが高いのはうれしい結果です。それは「英語を話すのが怖くなくなり、もっと話したいと思うようになった。」「英語の楽しさを知ることができ、相手に自分の思いが通じた時の嬉しさを実感できました。」といったコメントからも読み取れます。これからもオンラインの英語コミュニケーションを積極的に続けてください。
Workshop F	三田 薫	この授業を通じて「自身の成長が実感できた」というスコアが高いのはうれしい結果です。それは「思い切って英語を話してみるというマインドを身につけた。」「知らない単語や熟語をたくさん学ぶことができ、英語の語彙力が向上したと感じた。」といったコメントからも読み取れます。これからもオンラインの英語コミュニケーションを積極的に続けてください。
Writing D	久保田 佳枝	日本語の語順や言い回しにとらわれすぎずに内容を理解し、それを伝える英語にしていこう。これまでの英語の授業とは異なって慣れるにも大変だったことだと思います。通年履修くださった方々も数多く、1年を通して身につけた「英語脳」「英語発想」を、これからも意識して英文作成に活かしていただけますことを、期待します。
WritingB (E①)	大島 幸治	この授業においては、文法的に破綻したブロークンな英語による会話ではなく、意図するところを正確に表現できるよう英文法の基礎知識の基盤を固めることに力を置いた。難しいと受け止めるむきが一部にあるが、復習する際に困らないためのサービスを提供していることにより理解を深める効果をあげているものと思われる。これにより学習内容について、十分な確認と知識の定着が図れたものとする。授業中にわからないところは自由に質問するようになってあるので、学生の授業中での質問や発言のやりとりがかなりあった授業だと思われる。
WritingB (E②)	大島 幸治	この授業においては、文法的に破綻したブロークンな英語による会話ではなく、意図するところを正確に表現できるよう英文法の基礎知識の基盤を固めることに力を置いた。難しいと受け止めるむきが一部にあるが、復習する際に困らないためのサービスを提供していることにより理解を深める効果をあげているものと思われる。これにより学習内容について、十分な確認と知識の定着が図れたものとする。授業中にわからないところは自由に質問するようになってあるので、学生の授業中での質問や発言のやりとりがかなりあった授業だと思われる。

[2022 (後期) 英語コミュニケーション学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
WritingB (E③)	大島 幸治	この授業においては、文法的に破綻したブロークンな英語による会話ではなく、意図するところを正確に表現できるよう英文法の基礎知識の基盤を固めることに力を置いた。難しいと受け止めるむきが一部にあるが、復習する際に困らないためのサービスを提供していることにより理解を深める効果をあげているものと思われる。これにより学習内容について、十分な確認と知識の定着が図れたものとする。授業中にわからないところは自由に質問するように言ってあるので、学生の授業中での質問や発言のやりとりがかなりあった授業だと思われる。
WritingB (E④)	藤原 正道	ご指摘を受けて、よりよい授業にしていきたいと思います。WritingもSpeakingも文法が基礎となりますので、自分の理解しているところ、していないところをはっきりとさせ、英語力を向上させると良い。
アニメ・マンガ英語	武内 一良	履修者15名中、回答者が5名のみなので、全体的な意見とはなりませんが、この科目をさらに学びたい、そしてこの授業の総合的な満足度については、両者とも80% (5名中4名) であったところはよかったと思います。
アメリカ文化事情	久保田 佳枝	当該科目は海外英語研修の準備講座ということもあり、歴史から現代社会まで幅広い内容を盛り込んでいます。コメントをくださった皆さんは、自分なりにアメリカに関する知識や理解が深まったり、また準備講座としてそれなりに意味ある科目であったようですので、大変嬉しく思います。アメリカでの一般的なマナー (チップの習慣等) もお伝えしてきましたので、忘れることなく、今後の皆さんのアメリカ旅行などにもお役立ていただけることを期待します。
イギリス文化事情	太田 祐子	このクラスでは皆さんが各回の授業内容に真摯に取り組むことで歴史的背景を踏まえた現在のイギリス文化全般についての理解と知識を深めることができ良かったと思います。皆さんの発表内容も充実し、また毎回の提出物の内容も回を追うごとに進歩が見られました。これからは異なる文化について問題を発見し、知識を深めることができる授業になるよう努力していきたいと思います。
オーストラリア文化事情	三田 薫	この授業を通じて「自身の成長が実感できた」というスコアが高いのはうれしい結果です。それは「初めて異文化を学んでオーストラリアのことをもっと知りたいと思った。加えてメリットデメリットを承知の上で、実際に留学やワーキングホリデーをしにオーストラリアを訪れたいと思った。」(異文化理解力) や、「自分が理解したことを文字起こす能力が身についた。」(課題をやる習慣が身についた。) (行動力) といったコメントからも読み取れます。これからはオーストラリアについて学ぶ機会を積極的に利用し、現地を訪れてみてください。
ホスピタリティ論	武内 一良	13名の履修者中4名のみでの回答なのでクラス全体の評価とはならないが、総合的な評価が満足であるとの回答は3名 (75%) あり、ここについては嬉しい結果となっている。
マーケティング	大倉 恭輔	声の大きさ・聞き取りやすさが今ひとつという点について、受講者が少なかったことで、声を張らなくても大丈夫と思ったのですが、いずれにしても、これから気をつけるようにします。
英語音声学B	萩野 敏	履修者数が100前後になることが多い授業で、今年度の履修者はちょうど100名でした。「授業内容に興味があったから」という理由で履修した学生が60%ほどで、強い学習意欲を持った受講者が多数を占めました。オンデマンド授業の講義内容を理解しようと真面目に取り組んでいた履修者が多かったと感じています。総合満足度の平均は4.88と、とても高い値でした。高評価を得た部分についても、次年度以降もさらに工夫して取り組んでいければと思います。
英語学B	藤原 正道	ご意見を参考に授業の改善に務めたく思います。オンデマンド授業なので、「個人指導」を使って、積極的に質問があっても良かったかもしれません。
英米言語文化論B	萩野 敏	前期科目「英米言語文化論A」と同様に、「授業内容に興味があったから」という理由で履修した学生が6割程度で、学習意欲の強い受講者が多数を占めました。オンデマンド授業の講義内容を理解しようと真面目に取り組んでいた履修者が多かったと思います。総合満足度の平均は4.64と、とても高い値でした。高評価を得た部分についても、次年度以降もさらに工夫して取り組んでいければと思います。
基礎演習 (①)	大倉 恭輔	基本的にグループワークで、各グループでテーマが分かれていたので、グループごとの細かな説明の時間がとりにくかった部分があります。もっと積極的に質問をしてください。こちらをもっと気を配るようにします。
基礎演習 (②)	久保田 佳枝	必修科目であり、また1時間目の授業であったことから、毎回の授業に遅刻することなく出席は大変だったことと思います。朝早くからのプレゼン、よく頑張りました。皆さんが身につけプレゼン力を2年次の卒業演習でも発揮されることを期待します。

[2022 (後期) 英語コミュニケーション学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
基礎演習 (③)	萩野 敏	前期の「実践入門セミナー」を引き継ぐ担任クラスとして開講されている科目で、大部分の受講者は指示された作業を適確にこなし、よく頑張ったと思います。回答者が少なめでしたが、総合満足度の平均は4.67と高い値でした。「自分の成長が実感できた」という回答が多く、この科目に求められる役割はほぼ果たせたのだらうと思います。
基礎演習 (④)	藤原 正道	プレゼンを各自2回課しましたが、練習になりましたか？各自の個性が表れた発表になりました。聞いている人にもっと注意を向けると良いプレゼンになると思います。卒業演習に生かすとよいでしょう。
研修プレップ英語	エドワーズ, マイケル・アンソニー	The travel text used in the course seemed to fit this class and I'm glad that all seemed to improve both their listening skills and vocabulary.
卒業演習B	エドワーズ, マイケル・アンソニー	This class covered a mountain of historical information in a short period of time. There was a lot reading ( in English ) and I'm proud of the ladies for taking it on.
卒業演習B	久保田 佳枝	この科目のプレゼンは時間も長く、またファシリテーションも必要だったことから、準備にはお時間がかかったことと思います。ですが、取り扱ったトピックのおかげか、皆さんよく内容を把握し、クラスでのディスカッションをまとめ上げ、よくできていたと思います。卒業後も、この調子でご活躍されることを期待します。
卒業演習B	三田 薫	この授業を通じて「自身の成長が実感できた」というスコアが高いのはうれしい結果です。それは「自分でストーリーを書くやり方についてしっかりわかるようになった」「課題や問題を発見する力が身についた」といったコメントからも読み取れます。これからも自分で創作した文章を英語で発信する経験を重ねて、国際交流の輪を広げてください。
卒業演習B	大倉 恭輔	この授業は、他の授業以上に「自分でやる」もので、教員が何かするものではありません。そのことが最後まで理解してもらえなかったことが残念です。
卒業演習B	藤原 正道	ご意見を参考に授業の改善に務めたく思います。卒業後も本科目の内容が役だったり、気づいたりすることがあると、教えている側としては幸いです。
卒業演習B	萩野 敏	回答者が2名と極端に少なく残念でしたが、この2名からはどの項目も非常に高い評価を受けました。次年度以降もさらに工夫して取り組んでいければと思います。なお、学生の発表が中心となる演習なので、この形式の授業アンケートに対して受講者には戸惑いがあるように感じられます。
卒業演習B	武内 一良	回答者が1名なのでその回答者の個人的な感想にとどまっていますが、この授業に対する自己評価は低いものの、授業に対する満足度は高い回答となっています。これについては嬉しい結果です。
発音演習B	藤原 正道	ご意見を参考に授業の改善に務めたく思います。積極的に授業に参加してくれてありがとう！
比較文化論B	久保田 佳枝	比較文化論Bはオンデマンド授業であり、また読み書きが多く、毎回の授業準備と復習が大変だったことと存じます。ですが、皆さんのコメントを拝見し、大変ながらも読む、調べる、まとめる、書くといったプロセスを経て達成感を味わうほどまで成長されたことを嬉しく思います。これからもこの調子で勉学に励み、さらなる発展を期待します。